



The 23rd Annual Meeting of **JSPAD**

The Japan Society for Pediatric and Adolescent Diabetes

第23回日本小児・思春期糖尿病研究会年次学術集会

日 時 2017年7月16日(日) 9:25~15:35

会 場 品川グランドセントラルタワー 3階 『ザ・グランドホール』

～小児科と内科が手を携えて診る糖尿病～

■理事会■

(日 時) : 2017年7月16日(日) 8:00~8:15

(会 場) : 品川グランドセントラルタワー 3階 『控室2』

■役員会■

(日 時) : 2017年7月16日(日) 8:15~9:00

(会 場) : 品川グランドセントラルタワー 3階 『ザ・グランドホール』

受付開始 **8:45** / 本会場ドアオープン **9:00**

プ ロ グ ラ ム

(敬称略)

09:25-09:30 **開会の辞** 大阪医科大学 内科学 I 今川 彰久

09:30-10:20 **一般演題 Session 1** (発表6・討論3分)

《座長》 東京女子医科大学東医療センター 小児科 杉原 茂孝

埼玉医科大学 小児科 菊池 透

1-1 フラッシュグルコースモニタリングシステムによる1型糖尿病の血糖管理困難症例に対する療養行動の動機づけの試み

埼玉医科大学病院 小児科 武者 育麻

1-2 持続血糖測定器「リブレPro®」による血糖モニタリングを行った小児1型糖尿病初発3名の検討

福岡市立こども病院 内分泌・代謝科 虫本 雄一

1-3 第1子をCSII、第2子をSAPにて血糖管理を行い、SAPでの管理にて巨大児分娩となった1型糖尿病合併妊娠の1例

大阪医科大学 内科学 I 重本 翔

1-4 鳥取県東部医師会に於ける学校検尿での食後尿糖測定を試み

鳥取県立中央病院 糖尿病・内分泌・代謝内科 檜崎 晃史

1-5 学校検尿は1型糖尿病初発時の糖尿病性ケトアシドーシスの合併の頻度を減らしているか

横浜市立大学附属市民総合医療センター 小児総合医療センター 大杉 康司

10:20-10:30 **Short break**

(敬称略)



The 23rd Annual Meeting of JSPAD

The Japan Society for Pediatric and Adolescent Diabetes

(敬称略)

10:30-11:20 一般演題 Session 2 (発表6分・討論3分)

《座長》 埼玉医科大学 内分泌・糖尿病内科 島田 朗

日大大学医学部 小児科学系小児科学分野 浦上 達彦

2-1 ミトコンドリア糖尿病におけるCQ10の有用性についての検討

日本大学病院 小児科学系小児科学分野 青木 政子

2-2 30歳未満発症1型糖尿病患者における発症年代ごとの網膜症予後の検討

製鉄記念八幡病院 糖尿病内科 村尾 愛

2-3 1型糖尿病若年発症は移植臓機能廃絶の危険因子である

大阪大学大学院医学系研究科 内分泌・代謝内科学 宮下 和幸

2-4 国立病院機構京都医療センターにおける思春期および若年成人1型糖尿病患者の
血糖コントロール

国立病院機構京都医療センター 糖尿病センター 村田 敬

2-5 インスリン治療歴50年以上の1型糖尿病患者の臨床背景

大宮中央総合病院 大谷 敏嘉

11:20-11:30 Short break

11:30-12:20 一般演題 Session 3 (発表6分・討論3分)

《座長》 鳥取大学医学部 保健学科 花木 啓一

南昌江内科クリニック 南 昌江

3-1 肥満児キャンプの有効性と今後の課題

国立病院機構三重病院 小児科 貝沼 圭吾

3-2 小児科と内科が協働作業で運営するサマーキャンプ「京都滋賀つぼみの会」

京都府立医科大学 小児科 森 潤

3-3 内科・小児科の連携強化と主食量の自己決定によるサマーキャンプ中の
血糖コントロールの改善

神戸大学大学院医学系研究科 内科系講座 小児科学分野 松本 真明

3-4 行政と連携した小児糖尿病患者支援

滋賀医科大学 小児科 松井 克之

3-5 1型糖尿病患児の親の交流会でのアンケートを通して見えたもの

南昌江内科クリニック 黒木 幸恵

12:20-12:30 Short break (Lunch box) (10分)

12:30-13:10 ランチョンセミナー 膵・膵島移植の適応と現状 (仮題)

《座長》 大阪市立大学大学院医学研究科 発達小児医学 川村 智行

《演者》 国立国際医療研究センター病院 糖尿病内分泌代謝科 第二糖尿病科 中條 大輔

13:10-13:25 総 会

(敬称略)



The 23rd Annual Meeting of JSPAD

The Japan Society for Pediatric and Adolescent Diabetes

(敬称略)

13:25-13:40 Coffee break

13:40-14:20 一般演題 Session 4 (発表6分・討論3分)

《座長》 岡田内科クリニック 岡田 朗

横浜市立みなと赤十字病院 小児科 菊池 信行

4-1 1型糖尿病をもつ小学校低学年以下の子どもの糖尿病セルフケアにむけた
親のかかわり質問紙の検討

千葉大学大学院 看護学研究科 中村 伸枝

4-2 小児科に通院している20歳以上の1型糖尿病患者の医療費に対する負担感
～自記式質問紙の自由記載より～

大阪市立大学医学部附属病院 看護部 江尻 加奈子

4-3 小児・思春期発症1型糖尿病患者における糖尿病に関する否定的認知
～若い糖尿病患者さんとのグループミーティングより～

東京女子医科大学糖尿病センター 内科 高池 浩子

4-4 内科で開設した1型糖尿病専門外来の有用性についての検討

国立病院機構大阪医療センター 糖尿病内科 加藤 研

14:20-14:30 Short break

14:30-15:30 パネルディスカッション Off-line discussion

1型糖尿病における治療困難例 ～小児科・内科それぞれの立場から～

《座長》 大阪医科大学 内科学 I 今川 彰久

大阪母子医療センター 母性内科 和栗 雅子

1. いわゆるインスリンオミSSION症例について (仮題)

D Medical Clinic Osaka 広瀬 正和

2. キャンプで難しい症例について (仮題)

鳥取県立中央病院 糖尿病・内分泌・代謝内科 村尾 和良

3. 合併症が進行した症例について (仮題)

東京女子医科大学糖尿病センター 内科 三浦 順之助

15:30-15:35 閉会の辞 大阪医科大学 内科学 I 今川 彰久

(敬称略)

《共 催》 日本小児・思春期糖尿病研究会
ノボ ノルディスク ファーマ株式会社

《後 援》 一般社団法人 日本糖尿病学会